

日本鉄鋼協会記事

理 事 会

第5回理事会 開催日：12月20日。出席者：松下会長，ほか 39 名。

- 九州支部長交代の件
旧 瀬川清君 (三島光産(株))
新 甲谷知勝君 (新日本製鉄(株))
上記の通り支部長が交代した旨報告，承認された。
- 低炭素鋼板研究委員会設置の件
薄板用低炭素鋼を対象とし，低濃度多元系としての physical metallurgy を確立することを目的とする標記委員会の設置を承認した。
- 湯川記念講演会開催について
来春講演大会時に Dr. D. J. Blickwede (ASM 会長) による湯川記念講演会を開催することを決定した。

企 画 委 員 会

第6回委員会 開催日：12月19日。出席者：佐伯委員長，ほか 19 名。

- 表彰奨励選考分科会報告
市村賞候補
① 日本鋼管 制振鋼「トランカロイ」の開発
② 川崎製鉄 熱間スラブマーキング装置の開発
③ 新日本製鉄 オンラインプロフィールメータの開発
全国発明表彰候補
④ 川崎製鉄 超極低炭素合金鋼の製造方法
⑤ 川崎製鉄 耐火物の耐熱衝撃性試験方法および装置
⑥ 川崎製鉄 高張力鋼のサブマージアーク溶接法
書面審議の結果，上記各賞を推薦することを決定した。
- 会計分科会報告
昭和 58 年 11 月まで収支共順調に推移した旨報告。
また第4四半期で 70 周年事業積立金 500 万円の積立を承認した。

編 集 委 員 会

第10回和文会誌分科会 開催日：1月9日。出席者：宮川主査，ほか 29 名。

1. 20 件の論文審査報告がなされ，掲載決定 10 件，照会后掲載可 3 件，修正依頼 1 件，返却 3 件，その他 3 件であった。

2. 「鉄と鋼」第 70 年第 7 号 (5 月号) に論文 8 件，技術報告 3 件掲載決定した。

第10回欧文会誌分科会 開催日：1月12日。出席者：大森主査，ほか 17 名。

1. 16 件の論文につき審査報告がなされ，掲載可 1 件，照会后掲載可 4 件，修正依頼 8 件，返却 3 件であった。また，16 件の New Technology につき審査報告がなされ，掲載可 11 件，照会后掲載可 14 件，修正依頼 3 件であった。(1 件につき 2 名の審査員が審査する。)

共 同 研 究 会 鉄 鋼 分 析 部 会

第44回蛍光X線分析分科会 開催日：10月27日 開催地：新日鉄・八幡 出席者：佐伯主査，ほか 42 名。

- 鉄鉱石ガラスビード法共同実験審議
(1) 第一次データ解析結果報告
(2) 融解剤使用状況調査結果報告
(3) その他
- アンケート集計結果報告 (スラグ・フラックス分析)
- 炭素分析実施，検討状況報告
- 自由研究発表，その他

第67回化学分析分科会 開催日：10月27日。開催地：新日鉄・八幡 出席者：針間矢主査，ほか 47 名。

- 鉄鋼の原子吸光法 JIS 改正方案審議
- ISO/TC17 原子吸光法との整合性審議
- 自由研究発表・その他

標 準 化 委 員 会 ISO 鉄 鋼 部 会

第23回 EC 分科会 開催日：12月13日。出席者：小倉主査，ほか 9 名。

- ISO の各国主要規格への導入結果
- ISO 規格の審議参画優先度の評価結果
- 国内組織の再検討

第82回普通鋼分科会 開催日：12月9～10日。開催地：新日鉄・伊東保養所 出席者：小倉主査，ほか 10 名。

- 告示による表示改正案
- 昭和 59 年度業務計画
- WES 2803 圧力容器用鋼板の表面きずによる等級分類基準 (最終案)
- 造船用規格鋼材の統一記号パンフレットの取扱い

第100回鋼管分科会 開催日：12月13日。出席者：奈良主査，ほか 9 名。

- PEWG について
- 表示についての統一案
- STAM 規格の実施プロセスについて

鉄鋼技術情報センター

第38回センター編集委員会 開催日：1月18日：開催地：住金・新宿寮 出席者：近江委員長，ほか 12 名

- 委員交替について
- 前回議事録の確認
- 本誌編集・発行状況
- センター諸委員会の活動状況の本誌掲載について
- 本誌分類表の部分改訂について
- 年間索引の作成方法について
- その他